



夏の思い出とともに、なんだか一回り大きくなったような、たくましくなった姿で元気に遊んでいる子どもたちをご紹介します。みんなの前で自己紹介する姿も身体を大きく使って動く姿もすてきです。



子どもたちは、汗をよくかいて遊んでいます。いつも水筒とタオルを持たせてくださいますようお願いいたします。自分の汗をタオルで拭いたり、着替えたりすることや水分補給の時間も子どもたちの学びを進める大切な時間と考えています。水筒を出したり、ふたを開け閉めしたり、コップにあふれないようにちょうどよい量を入れたり、こぼれたときは拭いたり、ていねいに片付けたり等、目で見て手指を使って操作する動作は、幼児期に経験しておきたい動きと言えます。子どものために、自分で扱いやすい水筒を選んでいただけると幸いです。まだまだ夏の疲れが出やすい時期、体調にはくれぐれも気をつけましょうね。

先日、通報連絡訓練・避難訓練・初期消火訓練を実施しました。この訓練を通じて、「安全な避難経路と避難場所」「119番通報の方法」「施設内の設備」等を再確認し、施設内の消火器の取り扱い方法について再度学びました。



学びの秋ですね。当園では職員の資質の向上を図るために、外部の研修を受講する機会や園内研修を設けております。支援に関わる人材の知識や技術をさらに高めることが必要だと考えておりますので、いつも対応している職員が不在の場合もあるかもしれませんが、ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。